

泉州国際市民マラソン 第15回大会 2008年(平成20年)

SENSHU INTERNATIONAL CITY MARATHON THE 15th CONVENTIONS



2月17日(日)

天候: 晴れ
気温: 5.5℃
参加者数: 2,955人
完走者数: 2,180人
沿道人数: 26万人



スタート合図を待つ
一般ランナー

写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

スタート地点に
勢揃いする選手たち



写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

国内外からの招待選手を含む2955名が、恒例となった堺・浜寺公園をスタート、泉佐野・りんくう公園のフィニッシュを目指し早春の泉州路を駆け抜けた。スタート時は気温5.5度、天候は晴れという気象条件であったが、後半は雪が舞い強風が吹くという不順な天候であった。男子はフルマラソン初挑戦の稲垣晃二(姫路市陸協)が30km過ぎでトップに立ち、2時間19分49秒で優勝した。稲垣は全国高校駅伝の優勝メンバー(西脇工業高)で今春大学卒業した23才の新鋭であった。女子は、昨年東京国際女子4位の尾崎朱美(セカンドウインドAC)が2時間39分25秒の大会新で初優勝した。

特別招待選手で連続出場の80才の最高齢山田敬蔵(松下微賞)やシンガー高石ともやも元気な姿を見せた。また、タレントの森脇健児が初出場し、周囲の心配をよそに制限時間ぎりぎりまで完走した。今年も参加選手よりも多い4000人のボランティアが「私も主役」という奉仕的精神で大会を盛り上げた。



写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

号砲とともにスタート

浜寺公園を出発する
ランナー



写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

昨年のゴールドコーストマラソン=同マラソン日本事務局提供
GOLD COAST AIRPORT MARATHON



スポーツを通じて異文化に関心をもち、さらにはと、泉大津国際交流協会と泉大津市は3月1日、同市の泉大津フェニックス多目的広場で「2007年マラソン」ジュニアタツシユ日泉大津を主催、上位入賞の小中学生保護者を泉大津市から「ゴールドコーストマラソン」(7月)に派遣する。

泉州マラソンが縁結び

豪レースへ児童派遣

2・25キロ
 30日選考会

泉州のマラソンは今年30回目、泉州国際市民マラソン(読売新聞大阪本社など後援)と姉妹提携。青い海がパワフルなコースが人気で、昨年は各県各都府県から約1万6000人が参加した。フルマラソン以外にハーフ、10キロの部門があり、子どもが参加するのは「2・25キロジュニアタツシユの部」で、保護者の伴走も受ける。

泉大津市での選考レースで、男女別の各優勝者を泉州に派遣(優勝者が市外在住者の場合、市内在住の最高順位者も派遣する。同協会の「子どもと保護者」の航空運賃や宿泊費などを負担)。

泉州地域9市4町共催の「泉州国際市民マラソン」の実行委員長として、昨年、神谷昇市長が泉州のマ

ラソンを視察。親子一緒に広い大地を駆け抜ける姿に感動し、企画した。派遣された小学生などは、大会レセプションなどにも出席。現地の子どもたちと交流を深め、帰国後は、感想文などを市に提出してもらった。

選考レースは、午前8時30分スタート、参加資格は10歳以上。7月7日(土)08年4月1日生まれの男女、定員は男女各300人(定員超過の場合は、申込順に14日まで、所定用紙に必要事項を記入し、同市役所・国際交流協会事務局に提出郵送で、用紙は同事務局にあるが、市のホームページからも印刷できる。問い合わせは同事務局(079-25・33・113)へ。

泉大津国際交流協など企画



一斉にスタートするランナーたち

2008年(平成20年)3月4日付朝刊

スタート地点での審判打合わせ



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

自己記録別にスタート位置を区分け



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

受付などで奮闘するボランティア



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

選手受付をする参加者



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

地元の物産店でPR



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

このマラソンはボランティアの皆様ののおかげです



写真提供：オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>



折り返し地点をまわるランナーたち



沿道からランナーに声援を送る人たち

2008年(平成20年)2月18日付朝刊



男子一般で優勝を挙げた稲垣



ただひたすら一歩一歩を...

写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>



写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>

マリブリッジを力走する選手たち

泉州マラソン 稲垣 初挑戦

女子は尾崎が大会新

◆11日の女子一般で優勝を挙げた稲垣は、2005年の朝日杯から日本陸協公認レースとなり、10月15日には、00年の朝日杯から陸協公認レースとなり、29分30秒をマーク。現レースでは昨年、脚出しがOKし陸上競技場を出た時、時分が急激に上がった。

◆稲垣は、稲垣は「先西から巨大な壁。頭の動きが悪い」と見今春から練習入りも減まるや26分前後でペースアップ。集団を抜け出してを目標に」と意気込み30分過ぎでトップをとら

◆稲垣は、稲垣は「先西から巨大な壁。頭の動きが悪い」と見今春から練習入りも減まるや26分前後でペースアップ。集団を抜け出してを目標に」と意気込み30分過ぎでトップをとら

◆稲垣は、稲垣は「先西から巨大な壁。頭の動きが悪い」と見今春から練習入りも減まるや26分前後でペースアップ。集団を抜け出してを目標に」と意気込み30分過ぎでトップをとら



写真提供: オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>



優勝 第15回大会

- 男子 姫路市陸協 稲垣晃二
- 女子 セカンドウィンド A.C 尾崎朱美

